

H30年度（3月集計） 放課後等デイサービスガイドライン事業者向けアンケート集計結果

		はい	どちらとも いいない	いいえ	改善方法・工夫している点など
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	4	0	院内全体のスペースを活用したり、屋外活動を取り入れる等して、対応しています。
②	職員の配置数は適切であるか	4	0	1	
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	0	エレベーターや廊下等はバリアフリー化されています。
④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	0	
⑤	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	5	0	
⑥	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	0	
⑦	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	
⑧	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	3	2	
⑨	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	
⑩	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	
⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	
⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	
⑬	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	
⑭	支援終了後には、職員間で必ず打ち合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	3	0	気が付いた点や改善点など、ちょっとしたことで、その日に言葉にして、職員同士で伝え合うようにしています。また、挙げた意見や利用児の状況の変化などを情報共有ノートに記録し、その場になかった職員にも共有できるようにしています。
⑮	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2	0	
⑯	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	
⑰	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	0	0	
⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	
⑲	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	
⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	0	
㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	0	
㉒	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	1	0	
㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	
㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1	

②5	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	
②6	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	
②7	父母の会の活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	1	
②8	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	
②9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	
③0	個人情報に十分に注意しているか	5	0	0	
③1	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	
③2	地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	0	
③3	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2	0	
③4	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	0	火災・災害時訓練は、年に2回行われます。この訓練では、災害時の初期対応や避難経路の確認など、あらゆる状況を想定して実施されています。
③5	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	虐待・身体拘束等の研修は、院内で年に2回は実施されています。外部の研修にも参加しています。
③6	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画を記載しているか	5	0	0	利用者様には、契約時やモニタリングの際に、こういったときにやむを得ず身体制限が生じる可能性があるのか(切迫性、非代替性、一時性)やその後の対応などを説明をし、それを了解して頂いたうえで利用して頂いています。また、契約書や個別支援計画にも記載されています。
③7	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	
③8	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	

回答者 5名